

(21) 情報・広報委員会**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

情報・広報委員会は、教育研究活動等の状況について、社会的説明責任を果たすとともに、戦略的な広報を推進することを目的に設置されている。審議事項は次のとおりである。

①社会的説明責任（情報の公開及び開示）に関する事項、②広報（宣伝広告活動等を含む。）に関する事項、③その他学長が必要と認めた事項

また、情報・広報委員会の中に「上越教育大学大学広報推進ワーキンググループ」を設置し、次の事項を審議した。

①大学オリジナルグッズ、②地域との協働事業

イ 組織の構成及び構成員等

情報・広報委員会は、学長が指名した理事又は副学長、各学系から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人、学校教育実践研究センター・情報メディア教育支援センターから教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各1人、学長が指名する附属学校副校長1人、その他学長が指名した者若干人で構成。またワーキンググループは、委員の中から2人、委員長指名で委員会外から3人で構成。

② 運営・活動の状況**ア 委員会等の開催状況**

情報・広報委員会は、4回（第39回～第42回）開催した。ワーキンググループは、6回開催した。

イ 審議された主な事項

主な審議事項は、①自己点検・評価、②年度計画に係る事項、③大学教員の研究成果等の情報発信、④広報誌「JUEJ」、⑤イメージ戦略、⑥大学オリジナルグッズ、⑦上越地域PR事業など、積極的に検討・実施した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等**ア 研究成果等の情報発信**

i) 社会に対する大学の説明責任を果たし、大学の人的資源を広く活用してもらうため、大学教員の研究成果等をウェブサイトに掲載するとともに、報道機関に情報提供した。

イ ブランドイメージの確立

i) デザイン相談ルームにおいて、デザインの相談及び大学広報に関するデザインの一元管理をした。

ii) 各種媒体（職員名刺、大学印刷物等）を通じて発信される情報を大学イメージと統一して、一貫したブランドイメージを確立するため、大学教員対象の「名刺注文システム」を作成した。

iii) イメージ戦略として、上越地域の商店の協力を得て、大学オリジナルパッケージの詰め合わせ商品を3点作成し、入学式、卒業式等の大学主催の行事等で販売した。

ウ 検討課題等

公式ホームページを更に充実させ、大学の取組や教育研究の成果などを広く社会に発信していく必要がある。